

重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ		現地の通称: 洋犁、ブラオ、馬曳プラウ	
資料種別: ☒ 製品-実物 ☐ 製品-レプリカ ☐ 製品-模型 ☐ 製品図面 ☐ 写真等 ☐ 図書掲載 ☐ その他			
資料種類: ☐ 人力用具☐ 手押し式☐ 耕耘用☐ 貯蔵用☒ 畜力用機☐ 乗用式☐ 管理用☐ 施設類☐ 原動機具☒ 牽引式☐ 収穫用☐ 機素☐ トラクタ具☐ 調製用☐ その他		管理プレートNo. 179 種牛104 台帳No. P-1104	
製作会社一型式: 野川農機具製作所、野川繁一		製造市・国名 北見	
製造年_購入年,標本収集年: 収集1930-40年頃			
使用目的・使用方法等	耕耘、再墾用		
利用経過_収集記録_意義等	台帳には野川農機とある		
仕様書_解説等 右に全体図	形態：再墾型、炭素鋼＋木製台 刃幅 x 連：260mm、10' × 1		
		写真出典	
外観特色 関連図等			
資料の所在	種牛舎	場所詳細	2階西室、北側列部
資料管理経過	常松栄教授の収集品、1930-40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵		
作業メモ・記入者			

台帳管理番号